

役所を動かすお題の仕方の講座を受講しての報告書

報告者 公明党 金丸 幸司

平成29年4月3日

講師 樋渡 啓祐氏 (元佐賀県武雄市長)

日程 3月30日(木)～3月31日(金) 初日10:00～16:30 2日目10:00～16:30

場所 アットビジネスセンター (東京駅八重洲通り)

主宰 地方議員研究会

①質問の仕方のキホンのキについて学びました。私も何回か議会で質問をしてきましたが良い質問とわ?また悪い質問とわ?常に悩んでいました。講師の樋渡氏は元市長であり質問を受けてきた側として本音の話が聞け大変、参考になりました。

悪い質問の例として、質問そのものに具体的な内容がない。

自分の意見、主張をダラダラ話す、長い

一方的にたの質問もせず終わる、同じ質問を繰り返す

建設的な質問、提案がないなど悪い質問について学びました。

②良い質問では、最初の質問と途中の質問と終りの質問、統一性のテーマを持って質問を構成する。

背景、情景、経緯がイメージできる様、コンパクトにインパクトに質問する。

また調査資料、データー資料に基づく質問など学びました。

感想 一般質問は議員が市の一般事務などに対し、その執行状況や将来の方針、政策提言や行政への意見などを執行者に問うことです。

今回の研修を受け質問をする際には、市民にとって分かりやすい質問、専門用語や制度ひけらしたりする質問は市民に分かりづらい。

又、質問に際し根拠、その裏付ける調査が大切だと感じました。

調査なくして発言なしの原点に立ちかえり自己研鑽して参ります。

3月30日

1 講 10:00~12:30 質問の仕方のキホンのキ

- ① 質問を受けてきた元市長の本音
- ② なぜ質問で執行部は動かないのか
- ③ 質問のコツを教えます

2 講 14:00~16:30 役所を動かす質問の仕方

- ① 市長として受けた良い質問と悪い質問
- ② 効果的な質問・役所を動かす質問とは
- ③ 一般質問後に役所では何が行われている

3月31日

3 講 10:00~12:30 来年度に使える質問の題材  
(子どもの貧困対策)

4 講 14:00~16:30 健康政策推進について  
(少子高齢化に立ち向かう自治体)

